



発行者 秋田県立仁賀保高等学校 同窓会事務局 TEL(0184)43-4791 FAX(0184)43-4792 http://nikaho-hsaa.com/

母校の発展・将来…

同窓会長 佐藤 正樹 ◆4期◆



十月に入りめっきり朝晩の寒さが増しましたが同窓会員の皆様はつつがなくお過ごしでしょうか。早いもので、私が仁賀保

高校を卒業して早三十年を超えました。私の勤務する会社では四十歳、五十歳と節目の年に病院の日帰りドックで検診を受けさせてもらっております。今年も節目の五十歳ということでも速病院へ行って検査を受けました。結果、日ごろの運



同窓会役員名簿

自平成24年4月1日 至平成26年3月31日

No.	役職	期	氏名
1	会長	4	佐藤 正樹
2	副会長	4	亀山 純
3	副会長	5	金 春彦
4	会計監査	1	新美 誠
5	会計監査	21	伊藤 弘美
6	会計監査	29	佐々木 宙
7	理事	1	佐藤 豊
8	理事	1	鎌田 陽子
9	理事	2	鎌今 野
10	理事	8	森 剛悦
11	幹事	4	渡部 幸美
12	幹事	8	佐藤 洋志
13	幹事	26	佐藤 志郎
14	幹事	33	金木 太貴
15	幹事	33	佐藤 友唯
16	幹事	33	佐々木 瑞人
17	幹事	33	太田 昌平
18	幹事	34	佐々木 希樹
19	幹事	34	土井 裕太
20	幹事	34	土井 虹太
21	幹事	34	森 富夫
22	幹事	35	野藤 竜夫
23	幹事	35	佐藤 陸恒
24	幹事	35	須藤 史
25	幹事	35	金子 子史
26	顧問	1	加藤 利夫
27	顧問		木村 恒子
28	教頭		伊藤 恒子
29	事務長		伊藤 恒子
30	総務課		五十嵐 史
31	校内幹事		大石 子史
32	校内幹事		佐々木 徹

動不足と不摂生の積み重ねにより、毎日の服用薬をいただく結果となりました。同窓生の皆様も健康で活躍できるようにくれぐれもご自愛ください。話は変わりますが、仕事で県内の企業と接触する場面が多々あります。平成の大合併後、しばらく時間が経過しましたが、未だに住所を聞いてもピンとこないため、旧名でやっどこかを理解する有様です。市町村名だけでなく、最近では学校の統廃合により校名を聞いても元の学校がどこだったのか、何処にあるのかなどよくわからない場面があります。新しい学校になったのですから元の学校名に意味があるのかと言われればそれまでですが時代は変わっているんだなと実感する場面です。

秋田県の計画では、今後も将来を見据えた学校の統廃合が行われる可能性が高いようです。人口減少により生徒数が減る以上、仕方のないことなのだと思います。校の名前ぐらいは残ってほしいなと思っております。仁賀保高校の魅力を理解していただき生徒が集まる学校になるよう同窓会も尽力していきますので同窓生皆様におきまして機会に際しご協力をお願いいたします。



サンゴ色のネクタイ

佐藤(早川)茂里 ◆5期◆



五月、高校の同期の友人からのメール。「改築するからピアノ手放す事にした。誰か欲しい人いないかな?」直ぐに「私に譲って!」と返信した。六月

末、届いたピアノ。直ぐに蓋を開けて鳴らしてみた。調律していないので音は合っていない。何か弾こうかと考える間もなく指が自然に「仁賀保高校校歌」を弾いていた。三十年以上前に朝礼で弾いた校歌。指がよく覚えていたものだ!と我ながら感心した(笑)

と、ちょっと変わった色のネクタイは目を引くらしく「どちらの学校ですか?」と聞かれ自信満々に「秋田県立仁賀保高校です」と答えた。山形、福島、盛岡、東京・・・と、サンゴ色のネクタイは輝き、笑顔でピースする写真が吹奏楽雑誌に載った。言うまでもなく私の宝物だ。



事を楽しみに日々過ごしていこう!!

卒業生だより

充実した三年間

加藤 晴香 ◆33期◆



私は、仁賀保高校を卒業し、県内の看護学校へ進学

しました。一から二年次生は学校の中で基礎的な看護の勉強や解剖生理学、看護技術の練習をしました。二年次生の後期からはずっと病院実習が続いており、各領域において今まで学んだことを実際に患者様に協力を頂き、援助を通して机上の学習を実践の場で確認している日々です。三年次生

になると、実習と平行して看護研究や国家試験に向けての学習も同時に行っております。辛い時もありますが、充実した毎日です。実習では、患者様にとって必要な援助は何かを考え、実践しています。幅広い視野で患者様にとって安全で安楽な援助となるよう知識・技術・態度を日々向上できるように努力しています。患者様から「ありがとう」とい

う言葉を頂くと、もっと頑張ろうと思います。これから卒業までの半年間は、学生生活の締めくくりとなります。今まで以上に努力が必要で、看護師は誰かのために一生懸命になれ、充実感や達成感を感じることができると目指すことに幸せを感じています。みなさんも、やりたいことを見つけ、努力してがんばってください。

あと3年? まだ3年? 平成29年 仁高創立40周年!!

平成19年10月20日(土)に創立30周年記念式典が挙行されてから早いもので7年が経過した。つい最近も新屋高校や横手清陵高校も創立記念式典を終えたばかりだ。

思い起こせば、30周年記念では同窓会の事業として現在も入学式や卒業式で演奏している「式典曲の贈呈」や非売品として母校へ寄贈した「同窓会名簿」の製作を行なった。

まだ校内での準備委員会等は発足していないが、母校も一年一年歴史を積んでいるのだなあと改めて感じる。昔から偶数年の創立式典は大々的にはやらないとよく言われたのだが、同窓生の皆さんからも今後、ご協力いただくことがある場合にはよろしくお願いたします。